

念ずれば花ひらく

玉名市立
岱明中学校
(玉名市岱明
町浜田120)
文責：森川

令和元年度 体育大会テーマ

「革新」

令和旋風巻き起こる、熱き戦いここにあり

これまで九月に開催していた体育大会を、本年度は五月十九日(日)八時三十分、小雨の降る中、開催しました。グラウンドコンディションと生徒たちのモチベーションを心配しましたが、生徒たちは、雨にも負けず、風にも負けず、躍動する姿を見せてくれ、最高の思い出となる体育大会をつくりあげてくれました。

入場行進では、吹奏楽部の演奏のもと、赤団団長の馬場大地くん、白団団長の福田拓未くん、青団団長の 大野泰平くんを中心に、練習の成果を十分発揮し、各団とも力強く堂々とした行進になりました。開会式では、体育委員長

の石原弘幸くんが、「家族先生、友だちへの感謝の気持ちを忘れずに、新元号令和にふさわしい歴史に残る体育大会にします！」という素晴らしい選手宣誓を行いました。

競技では、礼儀正しい挨拶から始め、各団のために全力で走ったり、家族とともに競技を楽しんだり、あつという間に時間が過ぎていきました。全学年女子によるダンスでは、楽しそうにそして艶やかに踊ってくれました。全学年男子のマスゲームも緊張感あふれる中で、見事に演技してくれました。三年男子の「エッサッサ」は力強く、逞しい演技で感動しました。

最後のプログラムの学級対抗リレーや団別対抗リレーでは、どの団が勝つかわからないほど接戦で、見ている者も手に汗握って応援していました。閉会式終了まで、素晴らしい態度でした。結果は、赤団がわずかにリードして優勝しましたが、各団とも一人一人が最後まであきらめず自分の持てる力をすべて出し切り、優勝に値する競技、応援でした。生徒のみなさん、本当に感動をありがとう！そして、足下の悪い中、激励に来て

最後のプログラムの学級対抗リレーや団別対抗リレーでは、どの団が勝つかわからないほど接戦で、見ている者も手に汗握って応援していました。閉会式終了まで、素晴らしい態度でした。結果は、赤団がわずかにリードして優勝しましたが、各団とも一人一人が最後まであきらめず自分の持てる力をすべて出し切り、優勝に値する競技、応援でした。生徒のみなさん、本当に感動をありがとう！そして、足下の悪い中、激励に来て

中体連夏季大会はメンタル強化が勝負を決する

いよいよ三年生にとって最後の中体連大会が、六月二十九日(土)三十日(日)に玉名荒尾の各会場で行われます。今から皆さんの活躍が楽しみです。スポーツは、最終的にメンタル勝負と言われます。



< 閉会式時の表彰 >

いただいた藏原市長をはじめとする来賓の皆様や地域・保護者の方々、陰となり体育大会を支えていただいたPTA役員の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

では、どうやってメンタルを強くするのでしょうか？ その答えは、多くのスポーツ選手が行っているように、朝起きる時から寝る時まですべての時間で自分の心に負けないよい習慣を作っていくことです。これを、

ルーティンと言います。実は毎日皆さんは、メンタルトレーニングを行っているのです。それは、①やりきり表②日々の授業③部活動です。特に大切なのが①②です。③はどの学校もやっているから、差はほとんどつきません。大きな差になっていくのが家庭生活と授業なのです。いろんな誘惑に負けず、今すべきこと、しなければならぬことを毎日コツコツとやり続け、自分に勝つ習慣をつけるのです。自分で自分の生活と心をコントロールできるようになれば、必ず集中力と忍耐力が身につき、苦しい場面や勝負所でも自分を信じてあきらめずに立ち向かっています。パワーが生まれるのです。「練習の中に大会あり、生活の中に勝利あり」です。「我慢力」こそ成功の秘訣です！大切なのは、「才能」ではなく、よい「習慣」なのです。残りの一ヶ月はメンタルを重点的に強化し、最高のパフォーマンスを見せてください。